

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374500516
事業所名	グループホーム さくら・ひまわり

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2)	評価
	自治会に加入し、春と秋の大掃除には職員が参加した。ホームの前の掃除は入居者も参加している。犬の散歩をしながら入居者と一緒に回覧板を届けたり、地域の保育園の敬老会、運動会に招待を受け交流を図っている。ホームの前の道端に花を植えていると近所の人が声をかけてくれる。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3)	評価
	4月に平成22年度年間行事予定を配布し、運営推進会議は偶数月の第3日曜日14時からと決めている。参加者は各ユニットから5家族、市役所、ボランティアの方である。充実した話し合いが行われ、家族の方からの意見や質問が次の議題になっている。11月はブログ開設について説明すると、家族から反響があり、今後のサービスの質の向上に期待している。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4)	評価
	月1回の市内事業所連絡会に参加し、新たな情報や改善を聞いたり、事業所の実情も伝え協力関係を築こうと努めている。市主催の夏祭りや市民展覧会等には入居者と一緒に見学に行っている。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6)	評価
	入居者や家族からの意見、要望等については、夏祭りや忘年会、クリスマス会などの行事に家族が参加した時や、随時訪問した時、外部評価のアンケート等で機会を設け話し合っている。運営推進会議で説明するなど、運営に反映するよう努めている。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×					

1.外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2.事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3.運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4.市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6.運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注)要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。